

平成20年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名	なやプラザ〔市民活動センター・なや学習センター〕
所在地	四日市市蔵町4-17
指定管理者	<p>名称 四日市NPOセクター会議「なやプラザ」運営委員会</p> <p>代表者 特定非営利活動法人市民社会研究所代表理事 松井真理子</p> <p>住所 四日市市萱生町1200番地</p> <p>構成団体 (特) 市民社会研究所 (特) クロスポイント (特) ドッグイヤー (特) 障害者福祉チャレンジド・ネット</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒヤリング等により把握しました。その後、指定管理者の選定に用いた選定基準等に示された項目ごとに、次葉の通り、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントしたうえで、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の業務改善に向けた考え方」を記載しました。</p>
担当部室(問合せ先)	<p>市民文化部市民生活課</p> <p>TEL：059-354-8179</p> <p>E-mail：shiminseikatsu@city.yokkaichi.mie.jp</p>

■ モニタリングの総合コメント

なやプラザの施設の目的は、市民活動や、まちづくり、生涯学習活動を行う団体等への支援であり、その管理運営実施状況については、施設の目的を達成しながら、指定管理者導入の目的である市民サービスの向上を果たしています。また、施設の維持管理、業務の実施、事業の実施についても適切に行われていることから総合的に判断して良好と評価します。

管理運営については、計画どおり運営されています。延べ利用者数では、ほぼ前年どおり移行していますが、厳しい社会情勢を鑑みると、健闘していると考えられます。

業務内容については、条例・規則を遵守し、募集要項、仕様書等に定める業務を適正に実施されました。さらに市制111周年事業で作成された市民活動啓発パネルを継続展示し、市民への広報に努めるなど有効活用の工夫がみられます。

自主事業について、講座については、昨年度より多様性をもたせ幅広い層に当事業をアピールするものであり、また市民活動や生涯学習のイベントを通じて地域との交流を図るなど、様々な努力に好感が持てました。今後も市民活動団体である指定管理者の特色を活かしながら、さらなる充実を図ることを期待します。

経費については、指定管理者において様々な経営努力が行われましたが、利用者から要望のあった、大型印刷機の導入やトイレ清掃・館内清掃回数増などのサービス充実・向上等を図った結果により若干の赤字となりました。前述のとおり厳しい社会情勢の中、自主事業やサービスの充実をはかった上で、総事業費に比すると少額であり、大変健闘していると思われませんが、引き続き、努力や工夫を継続することを期待します。

■ 今後の業務改善に向けた考え方

本年度以降も、当施設の目的を推進するため、業務の更なる向上充実を図り、安心して施設利用、事業への参加ができることを期待します。

ソフト面では、仕様書の定める自主事業の利用者数・相談件数については減少しており、自主事業及び啓発・広報活動の効果の表れと、とらえることもできますが、さらなるステップアップのため、広報面等での工夫を期待します。その広報面ですが、ホームページの運営について判りやすく親しみやすいレイアウトに内容を一新する等、よりよい状態への取り組みを行ったことについて評価いたします。なやプラザニュース・NPOネットワークについては、内容やデザインなど高い水準で発行されていると考えられますが、今後も利用者・市民に対し、なやプラザ及び四日市市の市民活動等についての理解を深める内容となるように努力を続けてください。

ハード面では、トイレ清掃等の充実などを行ったほか、利用者からの大きなクレームもないことから、指定管理者の努力により良好な水準を維持していると判断します。今後も良好な水準を保つよう務めてください。

基本的な考え方（施設の性格・目的等との合致、市民の平等な利用の確保、施設の効用発揮）

合目的性・公平性・効果性

市民活動団体や生涯学習活動、まちづくり活動を行う団体への貸館、市民活動や生涯学習活動への相談、市民活動や生涯学習活動に関する事業等施設の目的に沿った実施方針に基づき適切に運営が行われていました。施設運営や利用者への対応については、市民が公平・平等に利用できるよう規定に基づき運用されていました。施設の効用については、厳しい社会情勢の中、延べ利用者数でほぼ横ばいを維持できました。管理経費については、当初計画より増加しましたが、サービス向上などのためであると考えられます。また、市民活動団体、生涯学習団体の育成支援に一定の成果がありました。

業務内容

機能性・独創性（事業への具体的な取組み方）

市民活動団体や生涯学習活動団体への支援のために、施設運営に関する業務、相談業務、自主事業を事業計画に則って適切に実施していました。良好なアンケート結果などは、単に指定管理者になって利便性が向上したというだけに留まらない、専門性や使い勝手のよさ等が利用者に評価され、支持された結果であると思われま

責任性・実行性（施設の運営体制や組織）

運営状況については、職員の勤務体制や開館時間を遵守し適切に運営されていました。施設の維持管理についても毎月の計画と結果を2ヶ月に一度の運営協議会に報告し、計画通り実施されていました。また利用者から出た意見・要望等についても、迅速かつ前向きにとらえ、検討し今後の改善に役立てていました。

明瞭性・規律性（適正な事務や経理）

貸館使用料等の利用料金などの収入、施設管理費等の支出について適正に処理され、領収書や経理関係調書も整理保管されていました。施設の利用に関する許可申請書、保守点検等に関する報告書類も整理保管されていました。

安全性（安全管理、緊急時等の対応）

防災等の各種対応マニュアルを作成し、防災訓練・AED操作研修等の訓練も実施されていました。施設賠償責任保険の加入もされていました。

社会性（環境等への配慮）

不要個所の照明の消灯等、冷暖房温度の省エネ設定の徹底等について、スイッチ付近への掲示による周知など、創意工夫をして実施されていました。

事業収支

経済性

事業収支について、ほぼ当初計画の範囲内において適正に執行されました。収支についても指定管理者の努力により、ほぼ収支均衡となるレベルとなりました。

団体の経営状態

経営の健全性

指定管理者から提出された財務状況について、構成する4団体すべての財務諸表等を分析した結果、特に大きな課題や問題はなく、4団体とも財務指標についても特に問題はないと判断しました。

施設概要調書

1. 施設の概要

平成20年度

施設名	なやプラザ [市民活動センター・なや学習センター]		所管課: 市民生活課
所在地	四日市市蔵町4番17号		設置年月: 平成11年5月
設置目的	市民活動団体の活動・交流の拠点施設としてNPO活動を促進するため、及び市民の生涯学習活動を支援し、まちづくり活動を促進するため設置。		
設置の根拠 (法令、条例等)	市民活動センター条例、なや学習センター条例		
施設の概要	設備の概要	敷地面積 (㎡)	7142.66
		延床面積 (㎡)	1563.28
		<p><有料>会議室 5室、音楽室 1室 (ピアノ)、工学演習室 1室 (サーバ機1台、クライアント機21台、プリンター5台等)、印刷コーナー</p> <p><無料>事務スペース、フリースペース (作業、会議用)、パソコンコーナー、図書コーナー、資料コーナー</p>	
	事業概要	<p>(1) パソコン等付属設備の貸し出し</p> <p>(2) フリースペースの開放</p> <p>(3) 資料コーナーでの情報発信</p> <p>(4) 本の閲覧、貸し出し</p> <p>(5) NPO法人設立など、市民活動全般に関する相談</p> <p>(6) 市内のコミュニティー活動や、市内の学習グループなどの活動の場として提供。</p>	

2. 運営状況

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
開館日数	348日	348日	計画どおり
開館時間	9:00~22:00	9:00~22:00	計画どおり
事業開催	講座 (11回)	講座 (10回)	△1回

3. 利用実績

項目	実施計画	実施内容 (事業報告書)	
			計画対比
延べ利用者数	全体		52,780
	会議室 1		8,500
	会議室 2		6,659
	会議室 3		5,934
	会議室 4		3,971
	会議室 5		5,734
	音楽室		11,235
	工学演習室		2,566
	その他利用		8,181
相談件数		26	
講座等参加者数	470	444	△26

4. 事業収支

(単位:円)

項目		実施計画	実施内容 (事業報告書)	計画対比
利用料金収入	貸し室	5,300,000	5,439,390	139,390
	その他	930,000	1,383,865	453,865
指定管理料		11,500,000	11,500,000	0
自主事業収入	講座等	80,000	32,600	△ 47,400
	その他	279,000	376,436	97,436
収入計		18,089,000	18,732,291	643,291
人件費		10,500,000	9,621,399	△ 878,601
管理費		4,573,830	5,503,783	929,953
消耗品費		400,000	535,001	135,001
燃料費		100,000	128,665	28,665
印刷製本費		80,000	0	△ 80,000
光熱水費		2,100,000	2,379,253	279,253
修繕料		150,000	38,405	△ 111,595
通信運搬費		300,000	311,970	11,970
広告料		0	0	0
手数料		0	525	525
保険料		13,830	11,570	△ 2,260
委託料		1,410,000	1,640,608	230,608
賃借料				0
その他		20,000	457,786	437,786
事業費(ソフト事業等)		1,400,000	1,685,387	285,387
一般管理費		1,615,170	2,077,393	462,223
支出計		18,089,000	18,887,962	798,962
収 支		0	△ 155,671	△ 155,671

平成20年度 なやプラザ 運営状況 チェックシート

1. 運営企画

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
開館日数	348日	348日	計画どおり	講座開催は1回少なかったこと以外は、計画通りの運営企画が行われた。	適
開館時間	9:00～22:00	9:00～22:00	計画どおり		
事業開催	講座11回	講座10回	△1回		

2. 利用実績

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否
延べ利用者数	全体	52,780		施設利用については、ほぼ前年どおりで推移している。自主事業の講座について、参加者数が計画を下回ったが、昨年度より多様性をもたせ幅広い層が参加するなど、内容面で努力されている。	適
	会議室1	8,500			
	会議室2	6,659			
	会議室3	5,934			
	会議室4	3,971			
	会議室5	5,734			
	音楽室	11,235			
	工学演習室	2,566			
	その他利用	8,181			
相談件数		26			
講座等参加者数	470	444	△26		

3. 事業収支

項目	実施計画	実施内容	計画対比	検証・分析等	適否		
利用料金収入	貸し室	5,300,000	5,439,390	139,390	印刷機等の利用料金の収入増などにより、利用者数が前年並であるなか、収入の増加につながった。	適	
	その他	930,000	1,383,865	453,865			
指定管理料	11,500,000	11,500,000	0				
自主事業収入	講座等	80,000	32,600	△47,400			
	その他	279,000	376,436	97,436			
収入計	18,089,000	18,732,291	643,291				
人件費	10,500,000	9,621,399	△878,601	〔勤務体制：正職3人〕 計画どおりの配置となっていた。	適		
管理費	4,573,830	5,503,783	929,953				
消耗品費	400,000	535,001	135,001	利用者から要望のあったトイレ清掃や館内清掃の回数を増やすなどサービス向上に努めたため委託料の増につながった。			
燃料費	100,000	128,665	28,665				
印刷製本費	80,000	0	△80,000				
光熱水費	2,100,000	2,379,253	279,253				
修繕料	150,000	38,405	△111,595				
通信運搬費	300,000	311,970	11,970				
広告料	0	0	0				
手数料	0	525	525				
保険料	13,830	11,570	△2,260				
委託料	1,410,000	1,640,608	230,608				
賃借料			0				
その他	20,000	457,786	437,786				
事業費(ソフト事業等)	1,400,000	1,685,387	285,387				
一般管理費	1,615,170	2,077,393	462,223				
支出計	18,089,000	18,887,962	798,962				
収支	0	△155,671	△155,671				

総合コメント

経費については、サービス向上のための支出増により、若干の赤字であったが、総事業費に比して小額であり適切に運営されている。

平成20年度 なやプラザ 運営状況 チェックシート①-2

項目		事業分析	適否判断
利用実績		昨今の厳しい社会情勢のなか、ほぼ前年並の利用者数を確保しており、指定管理者の特色を活かしながら継続してサービス向上に努めていると判断される。	適
事業 収支	収入	利用者が前年並みであるなか、大型印刷機の導入による料金収入の増など、さまざまな経営努力により収入増となっている。	適
	支出	委託料の増については、トイレ清掃や館内清掃の回数増など利用者の要望に対するサービス向上のための支出であり、財源も収入増分を充てるなど適切な執行がされている。	適